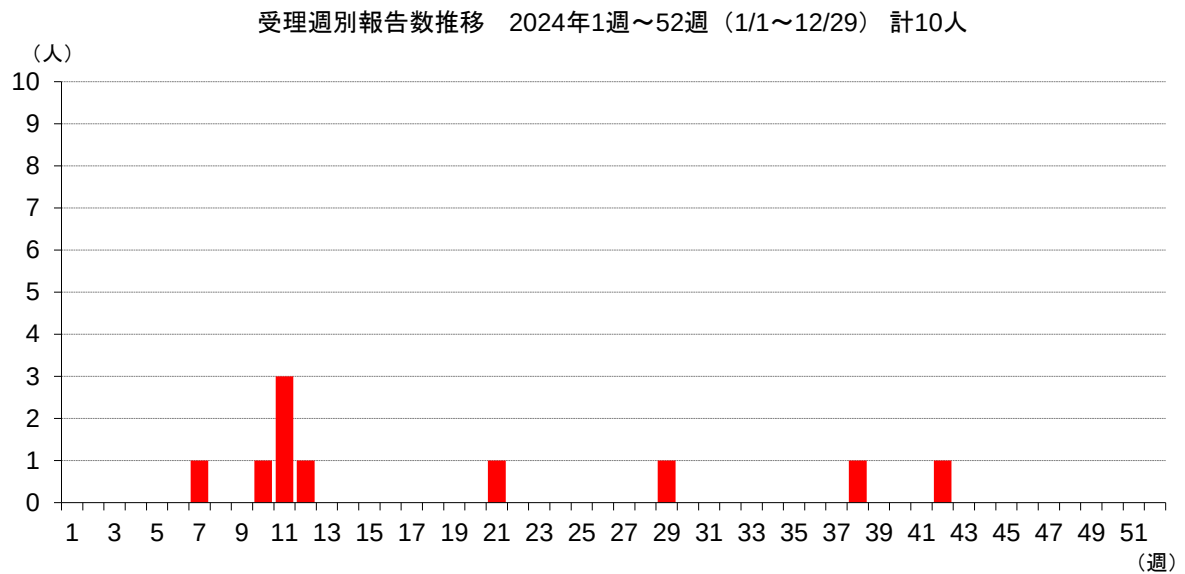


都内における麻しんの発生状況（2024 年第 1 週から 52 週）

東京都健康安全研究センター

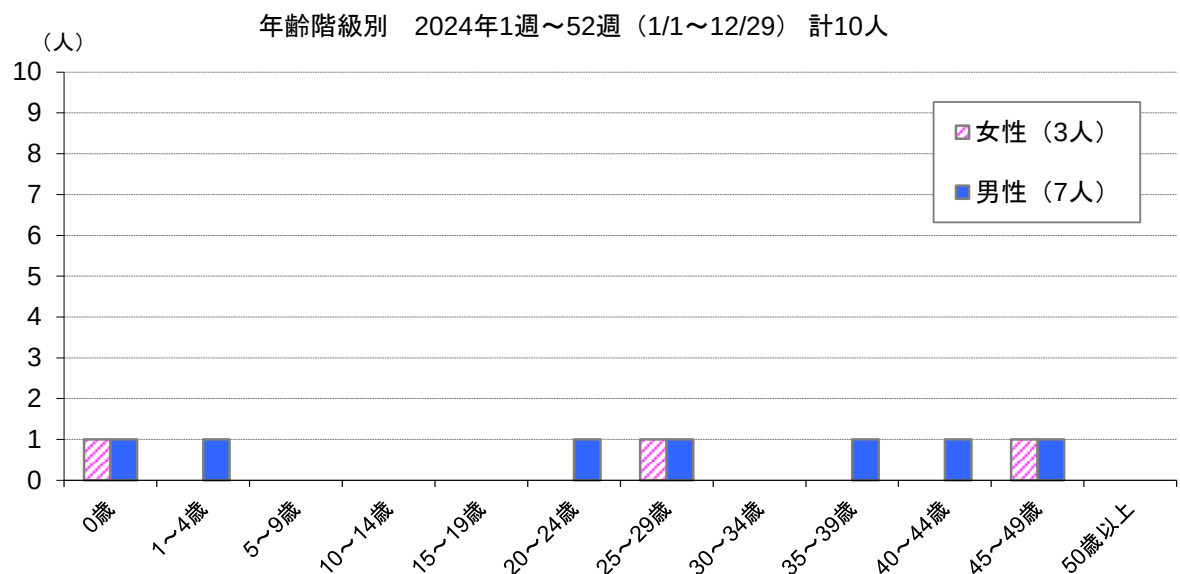
1. 患者報告数の推移

2024 年の年間累計報告数は 10 人であった。



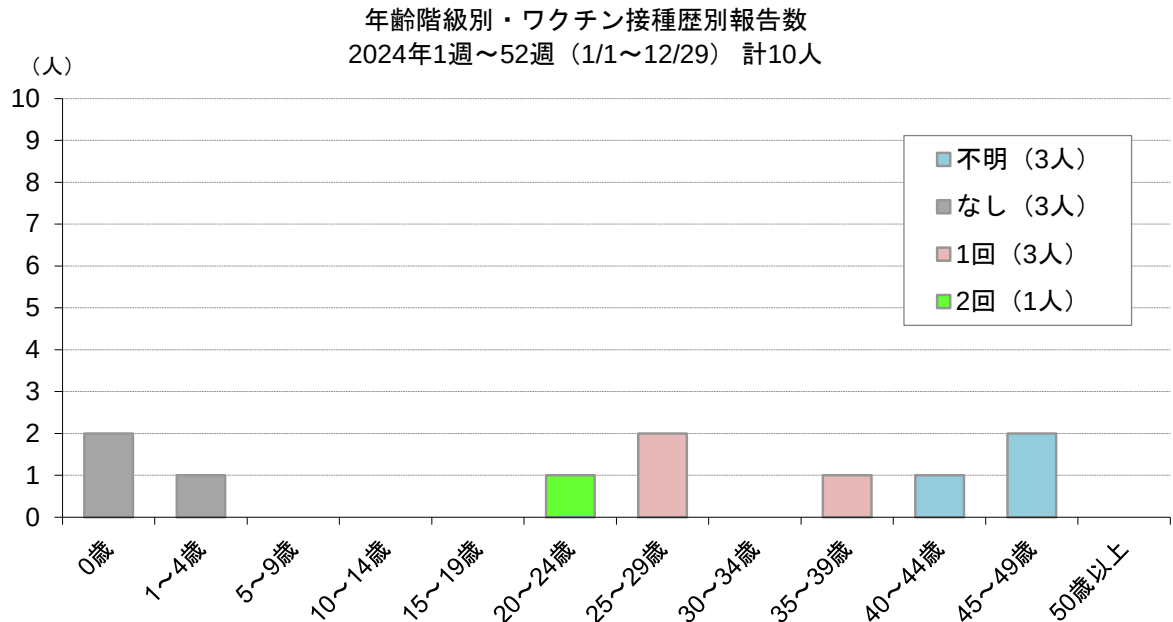
2. 年齢階級別・性別報告数

年齢階級別では 0 歳が 2 人、1～4 歳が 1 人、20～24 歳が 1 人、25～29 歳が 2 人、35～39 歳が 1 人、40～44 歳が 1 人、45～49 歳が 2 人であった。性別では男性 7 人、女性 3 人であった。



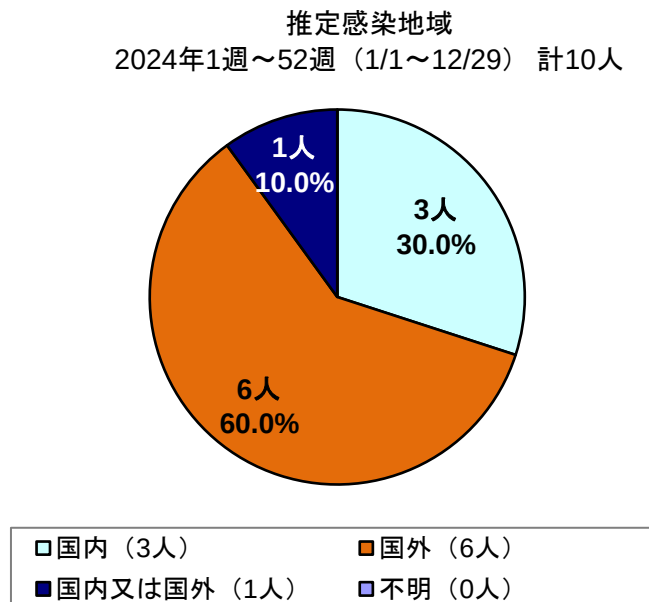
3. 年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数

ワクチン接種歴別でみると、2回接種が1人、1回接種が3人、接種なしが3人、不明が3人であり、接種なしと不明を合わせた割合は60%であった。



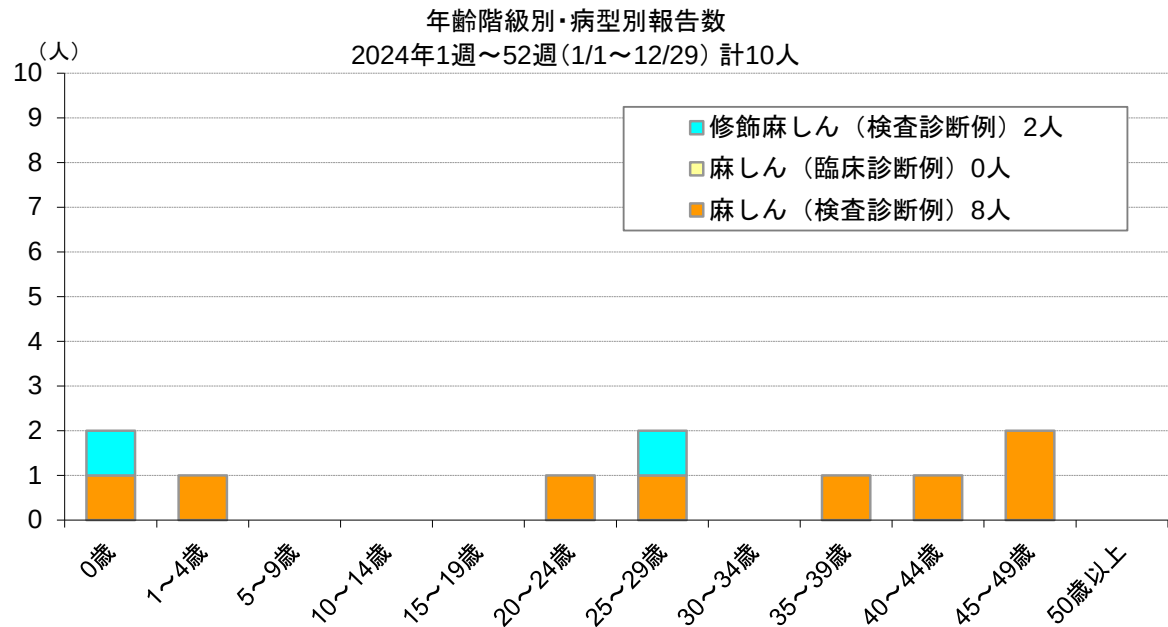
4. 推定感染地域

推定感染地域は「国内」が3人、「国外」が6人、「国内又は国外」が1人であった。



5. 年齢階級別・病型別報告数

病型別でみると、麻しん（検査診断例）が 8 人、修飾麻しん（検査診断例）が 2 人であった。麻しん（臨床診断例）の報告はなかった。



6. 事例一覧

No	診断週	性別	年齢群	遺伝子型	推定感染地域	予防接種歴
1	7 週	男	0 歳	D8	国内	なし
2	10 週	女	25～29 歳	D8	国外(アラブ首長国連邦)	1 回
3	11 週	男	1～4 歳	B3	国外(インド)	なし
4	11 週	女	0 歳	B3	国外(インド)	なし
5	11 週	男	25～29 歳	D8	国外(タイ)	1 回
6	12 週	男	45～49 歳	B3	国内又は国外(インド)	不明
7	21 週	男	40～44 歳	D8	国外(マレーシア)	不明
8	29 週	男	35～39 歳	D8	国外(イタリア)	1 回
9	38 週	男	20～24 歳	D8	国内	2 回
10	42 週	女	45～49 歳	D8	国内	不明

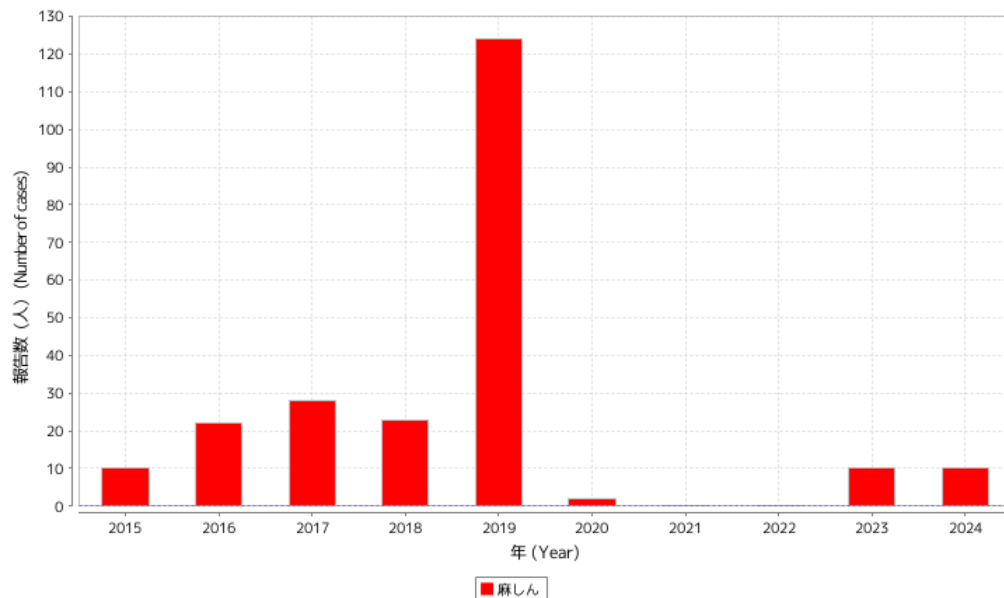
7. 集団発生報告数

2024 年の集団発生報告はなかった。

<参考>

麻しん患者報告数の年別推移（2015 年～2024 年）

新型コロナの流行が始まった 2020 年以降は少ないものの、2019 年は医療機関を含め集団発生も多く、都内だけで年間 120 人以上の報告があった。



(C)2002-2025 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

麻しん患者報告数の週別推移（2020 年～2024 年）

2021 年、2022 年の報告はなかった。過去 5 年間でみると、2023 年と 2024 年は報告数が 10 人で最も多い報告数となった。

